



四季報



LOKホールディングス
vol.53 令和5年1月31日発行 編集長 溝口真理枝

LOKホールディングス

首藤会長

2023年令和5年兔年を迎えグループの皆様健康な身体で新しい年を迎えられましたでしょうか、

改めて明けましておめでとうございます。

この3年個人もグループ各社も大変もがき苦しんで耐えて来ました個人の努力や会社の努力だけでは代え難いまた邁進しづらい時代が続いています。その中でも仕事も無くなり、住む所も無くなり、家族ともバラバラになり、挙句は国からも去らなくてはいけない人もいる現実、私たちはまだまだ幸せと思えます。

その中でも皆さんの頑張りに感謝し、また小林社長を先頭に皆さんが頑張っている姿が頼もしくも嬉しくもあります。

本年もまだまだ楽観は出来ないでしょうが、皆で小さな一歩で前進を続けて行きましょう。

短い挨拶ですが心を込めて皆さんの健康とグループの前進を期待して私の挨拶にさせていただきます。

(株)ケイテック

社長 山内 英一

明けましておめでとうございます。
本年は今まで同様ではなく、変革した一年にしていこうと思ひます。近年はとてつもない日々が続いてますので、新たな道を開いていこうと思ひます。

小林社長

2023年 LOKホールディングの皆様
あけましておめでとうございます。まだまだ、コロナは続いています。家族又会社の為に頑張ってきたことに感謝しています。平成元年、1989年に始めた、(株)急運ですが、9億迄届く所まで来まして、新しく仕事に特化した運送会社を立ち上げました。2019年にエイコーグループと一緒にLOKホールディングスも立ち上げました。今年は運送会社発足35年目になりましたが、コロナの影響でグループ全体ダメージを今だに受け続けていますが、皆様の頑張りで80%迄戻ってきています。グループ全体の社長様もう少しの踏ん張りです。従業員も安心できる所まで来ました。本当にありがとうございます。今年もよろしくお祈りします。私は、(株)急運を取締役 田口社長に任せ、昨年、新規事業の農業素人道場(株)農楽とキッチンカー事業(ロックビートトラック)を立ち上げました。(株)急運のドライバーを長年勤めて高齢で退職後、第二の人生を謳歌してもらう為にやる事にしました。私自身、農業を2年経験して、農業で未来が作れる事が分かってきました。今は月間30万位の売り上げですが、今年の後半迄には月間100万ぐらい迄上げたいと思っています。農業と農業以外(耕作放棄地の整地)の収入があります。自給自足で採りたて野菜を食べることは喜びです。冬はキッチンカーにて、鬼饅頭、焼き芋などで売り上げて収入源にします。今農業は7000m²を耕作しています。キッチンカー6台、販売カー3台、今後は畑も、キッチンカーもまだまだ増やしていくつもりです。目標は、今の急運の売り上げ、7億を追い抜くつもりで前進して行きます。皆さまも、何かやってみたい仕事で会社作って見ませんか、私に応援させてください。人を愛し幸福を追求し、生活を向上させ、幸せと生き甲斐を求め、LOKホールディングです。農業素人道場(株)農楽は、愛西事務所を愛西市に作りました。畑の稲沢市迄は20分位で行きます。キッチンカー事業部(ロックビートトラック)は今イベント主体で活動しています。LOKホールディンググループの皆さま、大変でしょうが、今年もし目標立てて皆んなで前進していきましょう、宜しくお願いいたします。

エイコーライフ(株)

社長 森 政幸

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。
昨年は大変お世話になりました。ありがとうございます。今年に入り気温が上がったり下がったりで体調管理が難しいと思いますが風邪をひかないように頑張っていきたいと思います。
今年も卯年です。今まで深く沈みこんだ分高く跳ね上がるよう頑張っていきます。
覚悟を持ってやっていきますので宜しくお願いします。

(株)エイコーテック

社長 陰地 豪

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
今年で丸三年になりますコロナウイルスは我々のグループ各社にも多大な影響をもたらしました。高騰する原材料費に加えて部品調達も滞り、売上を大幅に落とす事になりました。
今年も、原点に戻り、あいさつの徹底、報連相の徹底、無事故無災害の徹底をする事により、コロナ前の売上に必ず戻したいと思ひます。また、営業強化により攻めに転じることで、一日も早く明るい話題を共有できるようグループ一丸となって取り組んで参りたいと思っております。今一度、皆様方に更なる御協力をお願い致します。
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

(株)パートナーズサポート

社長 伊藤 俊一

年賀状は贈り物
LOKホールディングスの皆さん今年もよろしくお願い致します。
元日の朝は毎年同じ行動。
分厚い新聞に目を通し、そろそろという時間にメールボックスに行き年賀状を手にする。
何年も会っていない顔も思い浮かべ、会話がよみがえる。子どもの結婚、孫の誕生というお知らせが多く、ひ孫の報告もある。一方では病氣自慢と健康不安が目立つようになった。どんな話題でも一枚のはがきから声が聞こえてくるようだ。

年賀状じまいということが話題になっている。長年続いた年賀状を相手の印象を損ねないで終わりにするにはという方法論のようだ。
大学の恩師宅に正月のあいさつに伺った際、先生は「年賀状がどれだけ増えても、必ず一枚一枚目を通し、返事をするのが何よりの楽しみ」と山のような年賀状の束を嬉しそうに見せてくれた。その時、年賀状は、縁ある人との貴重なつながり。たった50円(今は63円だが)で情報が分かり、現在の様子がわかる。一過性の関係ではありえないことで、私は50縁のあいさつと呼んでいる。だから自分からそれをやめることはないと話してくれた。私もその教えにはいたく感銘を受け、自分もそうしようと心に決めた。

メール全盛で、元日のSNSでは新年のあいさつが飛び交う。確かに便利で手軽だが、そこでは家族の様子や孫の誕生などの情報はうかがい知れない。毎年必ずお手製のイラストだったり、一年の出来事を風刺をこめて書いたり、そこにはその人の個性があふれている。変わらぬ手書きの文字を見ると、名前を見なくても差出人がわかる。
デジタル時代の利便性は大きいに享受しているが、それでも、コミュニケーションツールとしてはアナログのはがきに及ばないのだ。

年賀はがきの発行枚数は2002年がピークで44億5千万枚だったが、2023年には16億8千万枚と大きくその数を減らしている。ネットが普及し年賀状の習慣のない若者が増えればもっと数は減るだろう。しかし「あけおめ」「ことよろ」など一言で新年のあいさつとしてしまうのはいかげなものか。
長い付き合いの中で毎年の変化を報告しあい、無事と成長がわかる年賀状。
CMコピーではないが「年賀状は贈り物」だと思ふ。

エイコー仮設工業(株)

社長 北原 五郎

LOKホールディングスの皆様、明けましておめでとうございます。
本年も宜しくお願い致します。
2023年はエイコー仮設工業株式会社にとって勝負の年になると思っております。
初心に戻り、兎に角仕事に対し貪欲に頑張りたいと思ひます。

愛知人財育成事業協同組合

事務局長 上竹 純孝

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いいたします。
さて組合は昨年は技能実習18名を入国させ企業様へ配属させました。また特定技能1号3名を企業様へ紹介いたしました。
今年6月までに技能実習生10名を入国させ、特定技能1号3名を企業様に紹介することになっております。
また、これとは別に今年1年で技能実習生50名の獲得をめざします。
技能実習生は面接後配属までに7カ月、特定技能1号は申込みから4ヶ月必要です。
毎度のお願いですが「働き手が不足して困っている今景気のいい知人の会社」をご紹介ください。
宜しくお願いいたします。



みつばちハッチさんのフリートーク



クローバーサービス

部長 奥 雅俊

新年明けましておめでとうございます！
皆様、今年も宜しく願い致しますm(_)_m

令和も5年となり...

って1年が過ぎるのが本当に早いですよね^_^;
こうしてこの四季報を書かせて頂いて毎年、あつという間の1年だったなあと実感しております。

令和4年も振り返ってみると、やはりコロナウィルスが、まだまだ猛威を振るってましたね。皆様の中にも感染してしまった方もみえたと思います。ですが、ワクチンの効果なのか、治療の成果なのかニュースでは毎日、感染者数の発表はあるものの、重症化することがなくなってきたような感じがします。ですが、まだまだ予断を許さない状況だと思えます。こんな状況がどれだけ続くのか分からないですが、引き続き予防対策は念入りに努めていきましょう！

まだまだ令和4年を振り返ってみると、令和3年同様スポーツの話題になってしまいますが、野球推しの私としましては、ヤクルトスワローズの村上選手の三冠王、そしてホームランシーズン記録の55本を塗り替えて56本のホームラン、これは本当に凄いことでした。私も昨年は草野球で打撃が凄く好調で、村上選手に影響を受けさせて頂きました。令和5年のプロ野球もワクワクさせてくれるような気がします。あとは3月に開催されるワールド・ベースボール・クラシックも凄く楽しみにしています。メジャーで活躍している選手も出るので本当に楽しみで仕方ありません。日本が世界一になれると期待しつつ、3月の開催を楽しみにしています。

まだまだ話し足りない話題もありますが、長くなりそうなのでこの辺にしておきます(笑)

最後に昨年、自分が掲げた言葉として「今を生きる」

でしたが、自分の中では、その今を生きてこれたのではないかと感じております。こんな時代を精一杯生きていくことが、これからの人生において大事なことだと思っております。世の中、コロナウィルスのことだったり、景気の好不調だったりと振り回されることが多いこのご時世です。だからこそ、この時代を生きるとゆうことで、「今を生きる」とゆう言葉を大事にしていこうと思いました。

令和5年も引き続きこの言葉を噛み締めて、毎日を過ごしていこうと思えます！

あとは昨年同様いつもニコニコ元気に仕事をしていこうと思えます！

～新人ドライバーさん～



松原秀憲さん

農業素人道場(株)農楽

社長 岩谷 昌治

皆様改めまして新年明けましておめでとうございます 本年も宜しく願い致します。 株式会社の農楽も会社設立間もなく一年になります。何もわからずの素人が稲沢市祖父江町にて農業を始めました。 地元の肥料店の方や農機具屋さんに色々アドバイスを頂きながらチャレンジしてきました。

まだまだ勉強して覚えていかなければならない事が沢山あります。 農業をしながら日々楽しく生活できるようなことを考え 農作物の安定生産も考えていかなければなりません。 農作物の価値を高める工夫をしてビジネスとしての自立をめざしていこうと考えています。 愛西市に農楽の拠点として事務所が間もなく稼働し始めます。 農作業だけではなく 草刈りや伐根 伐採などの作業での収入や 空いた時間でのイベントでの販売等を収入源にして売上を伸ばしていきたいです。 まず自分の給料は自分でしっかり稼げるようこの一年頑張っていきます

Lite(ライト)

部長 小杉 祐紀

グループの皆様、新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

「今年の目標を設定しよう」

仕事に限らなくても良いので、何か今年一年でやりたい事みたいな目標設定を皆さんはしていますか？ただがむしゃらに目の前の仕事だけをこなす日々。何か一つ今年成長できたらと毎年思っているだけで何もやらないから何も進まない。難しい事は考えず、やれそうな事からやってみよう。という事で私の今年の目標は「時間を作る」30年ずっとやってきたサッカーやフットサルをここ5年ぐらいは一切やらせず、仲間と会う機会も無くなってしまった。毎年顔を出そうと思いつつも出していない。他愛もない話をするだけで楽しいし、何か仕事に繋がる話も出てくるかもしれない。仕事に繋がらなくても自分にとってプラスになれば良い。

時間は自分で作る。そう思って今年は時間を作る事を目標にしたいと思います。皆さんも何か一つ今年こそはと思う事にチャレンジしてみたいかでしょうか。

～新人ドライバーさん～



中神藤繁さん

(株)東海急走

社長 田口 志郎

お疲れ様です。

今年は、暖冬かと思って安心しておりました。夏に大雨があるように、冬には大雪があります。冬の備えはもちろんの事、食料や水の確保も必要に。考えてみれば、ずっと前からあったことですが、テレビに取り上げられることで、余計に大事のように感じてしまいます。

我々は全国に走る仕事である以上、その備えは当たり前の話で、なるべくなら避けたいのは本音ですが、そうもいきません。仕事ですから。しかし命あつての仕事です。情報も大事ですが、経験もまた重要な要素であると考えます。新しく4名の仲間が加わり、(現時点3名ですが)これらの経験をしていく事となると思いますが、皆で知恵と経験を共有し、強いチームとしてこれからの時代の変化に、立ち向かっていきたいと思えます。楽しんで乗り切っていきたいと思います！

先輩方、新人さんをよろしく願います！

～新人ドライバーさん～



岡田祐太さん



岩岸優希さん



豊山和隆さん

(株)タクト

20%向上

社長 永田 剛史

新年あけましておめでとうございます。昨年のタクトは、大変厳しい年となりました。仕事がある事が当たり前となり、お客様への【感謝】を忘れた事で、大きな仕事を失う事となりました。それと共に、人財の流出も経験しました。しかし、この経験を活かす為に、タクトの今年の目標は【20%向上】を掲げました。昨年より売上、人員の向上はもちろんですが、個々の人としての成長も目標にしています。1年で20%成長する事は大変だと思われるかもしれませんが、日々0.0005%だけの努力を積み重ねる事で、この数字は達成できます。身だしなみをいつも以上に気を付ける。安全点検をする。伝票の文字を丁寧に書く。会社や客先に落ちているゴミを拾う。ほんの些細な事を積み重ねる事で、20%も向上するのです。

我々の仕事は、誰にでも出来ます。もっと言えば、どの会社でもいいのです。でも、我々でなければいけないと思わせるには、そこで働く人が魅力的であるかが重要になってきます。魅力ある会社には人や仕事は集まります。魅力ある会社は、社長ではなくそこで働く人に魅力があります。「ただ運ぶだけではない！」このフレーズや、タクトの経営理念をしっかりと認識してもらい、今年1年頑張っていきたいと思います！今年も宜しくお願い致します。

また、グループ各社においては、人員不足の為、ご協力頂くことも多々あると思いますが、その際は宜しくお願い致します。

(株)エイトエクスプレス

専務 大堀 武宏

皆様お疲れ様です。

コロナ禍はなかなか収まりませんが、エイトエクスプレスの仕事の方はようやく軌道に乗り出しました。去年からドライバーも徐々に増え、新規の仕事も増えてきています。

従来の弁当、食肉、野菜、洋菓子等の配達をベースに新たな仕事も今後増やしていきたいです。



営業部長 小林 謙基

はじめまして1月10日にエイトエクスプレスに入社いたしました小林謙基(こばやし よしもと)と申します。

前の会社では製紙会社の機会の移設、据え付けや整備、メンテナンスなどの仕事をしていましたが、出張のすごく多い会社で体調が悪くなった父親の面倒も見なければいけないと言う事もあって出張の無い事と若い頃に港区の運送会社で働いていた経験と、前の会社でもトラックに乗っていた事もあってやりがいのある仕事だと思い決めました。

まだまだ分からない事ばかりで皆様にご迷惑をおかけする事もあるとは思いますが、早くこの仕事を覚えられよう努力いたしますのでよろしくお願い致します。

～新人ドライバーさん～



増山盛夫
(ますやま もりお)さん